



ファイルのアップロードとダウンロード

この章では、Cisco Unified CallManager の最初のノードにファイルをアップロードする手順、およびローカルマシンにファイルをダウンロードする手順について説明します。

次の手順を使用します。

- [ファイルの検索 \(P.2-1\)](#)
- [ファイルのダウンロード \(P.2-3\)](#)
- [ファイルのアップロード \(P.2-4\)](#)
- [ファイルの削除 \(P.2-5\)](#)

ファイルの検索

Cisco Unified CallManager サーバからダウンロード可能なファイルを検索する手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** **[Bulk Administration] > [ファイルのアップロード/ダウンロード]** の順に選択します。[ファイルの検索と一覧表示 (Find and List Files)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** 最初の [検索対象: ファイル、検索条件:] ドロップダウン リスト ボックスで、次のオプションのいずれかを選択します。
 - [名前]
 - [タイプ]
- ステップ 3** 2 番目の [検索対象: ファイル、検索条件] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかのオプションを選択します。
 - [ステップ 2](#) で [名前] を選択した場合は、次のオプションのいずれかを選択して、[ステップ 4](#) に進みます。
 - [begins with] (が次の文字列で始まる)
 - [contains] (が次の文字列を含む)
 - [is exactly] (が次の文字列と等しい)
 - [ends with] (が次の文字列で終わる)

- [is empty] (が空である)
- [is not empty] (が空ではない)
- [ステップ2](#) で [タイプ] を選択した場合は、[ステップ4](#) に進みます。

ステップ4 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



ヒント データベースに登録されているすべてのファイルを表示するには、検索テキストを入力せずに **[検索]** をクリックします。

ステップ5 クエリーをさらに定義する場合や、複数のフィルタを追加する場合は、[絞り込み] チェックボックスをオンにし、ドロップダウンボックスから [AND] または [OR] を選択して、[ステップ2](#) ~ [ステップ4](#) を繰り返します。

ステップ6 [ステップ2](#) で [タイプ] を選択した場合は、[項目を選択するか、検索テキストを入力してください] ドロップダウンボックスから、次のオプションのいずれかを選択します。

- [Insert Files]
- [Export Files]
- [Report Files]
- [Custom Files]
- [Log Files]
- [BAT Excel Template]

ステップ7 **[検索]** をクリックします。

検索されたファイルのリストが、次の項目別に表示されます。

- [ファイル名 (File Name)]
- [機能タイプ (Function Type)]

[ステップ2](#) で [タイプ] を選択した場合は、検索されたファイルのリストが、次の項目別に表示されます。

- [ファイル名 (File Name)]
- [起動日時 (Launch Date and Time)]

選択したファイルをダウンロードする手順については、[P.2-3](#) の「[ファイルのダウンロード](#)」を参照してください。

その他の項目

詳細については、[P.2-5](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

ファイルのダウンロード

Cisco Unified CallManager サーバからファイルをダウンロードする手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 P.2-1 の「[ファイルの検索](#)」の手順に従って、ダウンロードするファイルを検索します。

ステップ 2 ダウンロードするファイルのチェックボックスをオンにし、**[選択項目のダウンロード]** をクリックします。



(注) すべてのファイルをダウンロードするには、**[すべてを選択]** をクリックして **[選択項目のダウンロード]** をクリックします。



(注) 複数のファイルを同時に選択してダウンロードすると、ファイルは共通の zip ファイルにダウンロードされます。

ステップ 3 **[ファイルのダウンロード]** ポップアップ ウィンドウが表示されます。**[保存]** をクリックします。

ステップ 4 **[名前を付けて保存]** ポップアップ ウィンドウで、ファイルの保存場所を選択し、**[保存]** をクリックします。

ステップ 5 **[ダウンロードの完了]** ポップアップ ウィンドウが表示されます。ダウンロードしたファイルをすぐに関開く場合は **[ファイルを開く]** を、後で開く場合は **[閉じる]** をクリックします。

その他の項目

詳細については、P.2-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

ファイルのアップロード

Cisco Unified CallManager サーバにファイルをアップロードする手順は、次のとおりです。

手順

-
- ステップ 1** [Bulk Administration] > [ファイルのアップロード/ダウンロード] の順に選択します。[ファイルの検索と一覧表示 (Find and List Files)] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 2** [新規追加] をクリックします。[ファイルのアップロード (File Upload Configuration)] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 3** [ファイル (File)] テキストボックスにアップロードするファイルのフルパスを入力するか、[参照 ...] をクリックしてファイルを探します。
 - ステップ 4** [ターゲットの選択 (Select The Target)] ドロップダウン リストボックスから、ファイルを使用する対象のターゲットを選択します。
 - ステップ 5** [トランザクションタイプの選択 (Select Transaction Type)] ドロップダウン リストボックスから、そのファイルによって定義するトランザクションタイプを選択します。
 - ステップ 6** 既存のファイルを同じ名前の上書きする場合は、[ファイルが存在する場合は上書きする。(Overwrite File if it exists.)] チェックボックスをオンにします。
 - ステップ 7** [保存] をクリックします。アップロードが正常に実行されていることを示すステータスが表示されます。
-

その他の項目

詳細については、[P.2-5 の「関連項目」](#)を参照してください。

ファイルの削除

ファイルを削除する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 P.2-1 の「[ファイルの検索](#)」の手順に従って、削除するファイルを検索します。

ステップ 2 [検索結果 (Search Results)] 領域で、削除するファイルに対応したチェックボックスをオンにします。

ステップ 3 [選択項目の削除] をクリックします。



(注) [検索結果 (Search Results)] 領域に表示されているすべてのファイルを削除するには、[すべてを選択] をクリックしてから [選択項目の削除] をクリックします。

ステップ 4 次に進むには、[OK] をクリックします。

ステップ 5 これで、ファイルがサーバから削除されます。



(注) 削除対象として選択されたファイルがジョブの実行に使用中の場合、これらのファイルは削除されません。



(注) BAT.xlt ファイルは削除しないでください。

その他の項目

詳細については、[P.2-5 の「関連項目」](#)を参照してください。

関連項目

- [ファイルの検索 \(P.2-1\)](#)
- [ファイルのダウンロード \(P.2-3\)](#)
- [ファイルのアップロード \(P.2-4\)](#)
- [ファイルの削除 \(P.2-5\)](#)

